

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2015～2016年度 国際ロータリー K.R. ラビンドラン 会長テーマ

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 真治
幹事 兵藤 文男
会報委員長 山下 雅則

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2921回例会プログラム

[当年度=31回目；当月=4週目]

2016年（平成28年）3月28日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 退会会員挨拶
……加藤 貴紀 会員・牧野 健一 会員
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(4/4) ……花見例会（親睦活動委員会）
12:30～知立・弘法山遍照院
(4/11) ……
卓話 「だんだんBOXについて」
講師 だんだんBOX 愛知
代表 鶴飼 哲矢 様
(紹介者 加藤大志朗 会員)
- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「4月からの電力自由化について」
講師 中部電力株式会社
刈谷営業所長 後藤 直樹 様
(紹介者 神谷 強 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散会

出席

会員総数 95名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠席 5名 出席率 94.18%
前々回(3/7)の修正出席率 100%

会長報告

- 3月14日(月)刈谷市観光協会理事会に出席して参りました。
- 3月17日(休)に知立との合同ゴルフコンペが開催されました。合同コンペでは、盛田豊一会員がグロス79、ネット71.8で優勝されました。また刈谷単独では、坂茂会員がグロス99、ネット79で優勝されました。
- 3月18日(金)刈谷市国際交流協会役員・幹事会に出席して参りました。
- 3月25日(金)刈谷市社会福祉協議会理事会に出席して参りました。

幹事報告

- 本日、理事会を開催致します。例会終了後、関係者の方は、事務局に、お集り下さい。
- 4月4日の花見例会ですが、弘法山遍照院にて開催します。メールボックスの駐車場の案内を入れさせて頂きました。よろしく願い致します。八十八ヶ所霊場のお砂ふみが、できるそうです。例会前・終了後、ご興味のある方は、是非ご経験下さい。また、遍照院の樹木医によれば、当寺院の満開は4月3日曜日とのご託宜を頂いております。ご堪能下さい。

会長あいさつ

ゾーンの再編

加藤 真治



3月3日開催の地区審議会において田嶋パストガバナーが、ゾーンの再編について語られましたので、ご報告致します。

ゾーンは理事を選出するための最小の単位です。ですから、国際ロータリーの細則で、「理事会は、少なくとも8年に1度、ゾーン内のロータリアン数をはほぼ等しくするために、ゾーンの構成を総合的に見直すものとする。」と規定されています。

豊田ロータリークラブの斉藤直美パストガバナーが2016年から第2ゾーンの理事になりますが、この時期にゾーンの見直しが行われます。2016年1月17日のデータでは、1ゾーン当たりの平均ロータリアン数は、約35,700人です。この数値から±10%を超えると、原則見直しの対象となるようです。

国別ゾーン別会員数・女性会員数 2016.1.17データ

国名	ゾーン	クラブ数	会員数		女性数		
			国別	ゾーン別	国別		
日本	1	832	89,251	28,479	5,026		
	2	653		27,940			
	3	793		32,382			
韓国	9	1,087	62,998	40,941	11,044		
台湾	10	526	33,268	(22,057)	10,202		
台湾		715					
中国		8		282		57,616	69
香港		57		1,564			347
マカオ		6		140			42
モンゴル	14		305		160		

退会会員あいさつ



加藤 貴紀 会員



牧野 健一 会員

卓話

「4月からの電力自由化について」

中部電力株式会社

刈谷営業所長 後藤 直樹 様



本日は、卓話の機会を頂きまして大変感謝申し上げます。中部電力(株)刈谷営業所 後藤でございます。まずもって、平素は、電力事業に格別なご理解ならびにご協力賜りこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて、全面自由化につきましては、既に、新聞、マスコミなどでご案内のことと存じますが、改めましてその概要についてご紹介させていただきます。

小売全面自由化は、平成28年4月より開始されますが、電力自由化については既に平成12年3月より、ご契約して頂いている電力が大きなお客さまから順次開始されており今回で全てのお客さまを対象に自由化されることとなります。言わば電力自由化の最終局面を向かえることとなります。

一方、全面自由化と並行して、電力供給の体制や仕組みを変革させる「電力のシステム改革」についても紹介させていただきます。特にシステム改革においては、3つの目的があり、①安定供給を確保すること ②電気料金を最大限抑制すること ③需要家の選択枝や事業者の事業機会を拡大することとされ、全面自由化はこの第2段階と位置付けられています。今後は、第3段階として平成32年4月に誰でも自由かつ公平・平等に送配電ネットワークを利用できるよう、現状、発電から小売までの一貫体制である電力体制を大きく3つに分離(①発電、②送配電 ③小売)する予定であります。このように、順次電力に関わる仕組み、体制が変化していきますので、ご期待ください。

ここで、特に4月からの全面自由化について整理してみますと、以下のような特徴があります。

(1) 家庭でも電力会社を選べるようになります

「〇〇地方出身だから〇〇地方の電力会社から買いたい」「今より安い電力会社に移り換えたい」全国レベルで自由に電気を売れるようにすることで、そんな声に応えます。

- (2) 電気代を少しでも安く
電力会社をもっと競争することで、電気代を最大限抑制します。
- (3) 我慢の節電から、ライフスタイルに合わせた節電へ無理なく省エネができて、お財布にもやさしい節電へ。
- (4) 企業にとっても電気を選択肢が増えます
コンビニや町工場でも電力会社やメニューを自由に選べるようになります。
- 以上、全面自由化について述べてきましたが、最後に1点だけご留意して頂きたいこと、それは、自由であるが故に、選択する際にはある程度の責任も伴います。既に契約を結ぶ際などにトラブルが発生しているとも聞いておりますので、皆さまくれぐれも「賢い」選択をして頂きますよう重ねてご留意ください。

以 上

第10回理事会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
1. 4・5月のプログラム（案）について
〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 2. FC刈谷協賛について
〈社会奉仕委員長〉
 3. その他
- III 会場監督の所見

3月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成28年3月17日(休)

於：ザ・トラディショナルゴルフクラブ

成 績	氏 名	G	H	N
優 勝	坂 茂	99	20	79
2 位	盛田 豊一	79	7	72
3 位	山下 雅則	97	18	79
B B	神谷 光義	122	15	107



刈谷・知立合同親睦ゴルフ

優勝 盛田 豊一 会員

